

2016 年サミット関係閣僚会合の 京都開催について

【担当省庁】内閣府、警察庁、外務省、財務省

2016 年サミット関係閣僚会合の京都開催

◆ 京都は、日本の歴史、文化の中心として世界的に知られており、数多くの世界文化遺産である社寺・史跡があるとともに、ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」をはじめ、京都を中心に継承・発展してきた様々な文化など地域資源が豊富で、歴史や文化を体感することができる。

また、国の和風迎賓施設である京都迎賓館をはじめ各種施設があり、数多くの宿泊施設も有しているため、国際社会における重要な会議が行われるのに、京都はふさわしい場所である。

については、**2016 年サミット関係閣僚会合を京都において開催**していただきたい。

【現状・課題等】

◎ 京都における国際会議の開催実績

- 1997 年 12 月 気候変動枠組条約第 3 回締約国会議(COP3)
(参加国 161、参加者 9,850 人) ※京都議定書を採択
- 2003 年 3 月 第 3 回世界水フォーラム (参加国 183、参加者 2,400 人)
- 2004 年 11 月 第 1 回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム
(STSフォーラム) (参加国 41、参加者 500 人) ※以降も毎年開催
- 2005 年 5 月 アジア欧州会合(ASEM)第 7 回外相会合 (参加国 38、参加者 500 人)
- 2006 年 8 月 世界宗教者平和会議 (参加国 100、参加者 2,000 人)
- 2007 年 5 月 アジア開発銀行(ADB)第 40 回年次総会(参加国 68、参加者 2,950 人)
- 2008 年 6 月 G8 (主要国首脳会議) 京都外相会合 (参加国 9、参加者 300 人)
- 2010 年 11 月 APEC (アジア太平洋経済協力) 財務大臣会合
(参加国 22、参加者 500 人)

【京都府の担当課】

知事直轄組織 国際課 075-414-4313